

《目 次》

巻頭言 マナーの原点は……

●関東学生ゴルフ連盟 会長 中島敬夫	2
平成 25 年度関東学生ゴルフ連盟役員の抱負	3～4
平成 25 年度関東学生・日本学生ゴルフ連盟役員一覧	5～7
平成 24 年度秋季ブロック対抗戦終了時順位	8
学校紹介 我がゴルフ部 ●青山学院大学	9～10
連盟便り	
●日本学生ゴルフ連盟に中島敬夫氏（立教大 OB）	10
学校紹介 我がゴルフ部 ●日本女子大学	11
平成 25 年度日本学生ゴルフ連盟 / 関東学生ゴルフ連盟主催・後援競技日程 …	12～13
平成 24 年度日本学生ゴルフ連盟理事会議事録	15～16
連盟便り	
●卒業証書の重みズシリ！	16
平成 24 年度第 3 回関東学生ゴルフ連盟理事会議事録	17～19
KSGA TOPICS	
●ボディトレーナー ヘジョンさんインタビュー	18～19
編集後記	20

《霞ヶ関カンツリー倶楽部》

霞ヶ関カンツリー倶楽部は日本のゴルフ場の中では、一番多く国際舞台になったゴルフ場として有名だ。昭和 32 年の「カナダカップ」に始まり、大小の国際競技の舞台になった。2020 年のオリンピックの日本開催が決まればゴルフ競技の会場にもなる予定で、日本のゴルフの国際競技を支えてきたゴルフ場といえるだろう。

倶楽部は昭和 4 年の創設。コースは藤田欽哉さんの設計により、まず、東コース 18 ホールが完成した。藤田さんはアメリカでゴルフを覚え、帰国後、その知識を生かして当時の日本のゴルフ界を引っ張った。この地の大地主だった発智庄平さん所有地にゴルフ場造りが始まると、藤田さんは斯界の賢者の賛同を得ながらコース建設に関わり、同年秋に完成させた。名物ホールといわれるのは東コースの 10 番（パー 3）だ。東京ゴルフ倶楽部（朝霞）の設計を担当した世界的な設計家チャールズ・アリソンの助言を得て手を加えたといわれる。周囲の松、池、空間の組み合わせが絶妙で、日本庭園の良さを取り入れた風景の良さで知られる。

戦後は昭和 29 年に井上誠一さんの設計で西コースができ、36 ホールを持つ倶楽部になった。ここでは戦前、戦後の昭和 30 年代前半に、全日本学生選手権が行われている。昭和 34 年には全日本学生選手権の主権権が学生連盟から JGA に移管された年だが、日本学生選手権と名を変えて西コースで開催された。

現在は JGA の主催で毎年、夏には日本ジュニア選手権が開かれている。ここから多くの学生ゴルファーも育っている。総支配人の原口豪氏は全日本学生ゴルフ連盟委員長を務めた。

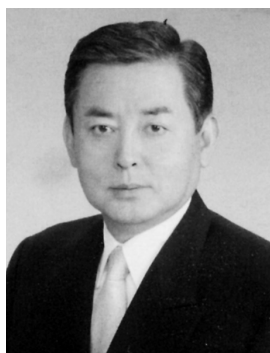
所在地：〒 350-1175 埼玉県川越市笠幡 3398

電 話：049 - 231 - 2181（代）

支配人：原口豪氏

《写真は西コース 18 番から倶楽部ハウスを臨む～霞ヶ関 CC 提供》

マナーの原点は……



関東学生ゴルフ連盟

会長 中島 敬夫

最近アメリカのプロのトーナメントを観ていて感じる事は、エチケットもマナーも全く無視されていることです。

スタジアムのスタンドから多くの観客がアルコールを飲みながら、お祭り騒ぎの中でヤジを飛ばしたりブーイングの嵐とやりたい放題。選手はプレーをしながら物を食べたり、酷いのは所かまわずツバを吐くといったていたらく。

プロはショービジネスだから何でもありというのは見過ごすことはできないしゴルフの信義を冒瀆するもので断じて赦せません。

私達学生ゴルフは地味ではありますが、英国流のゴルフをお手本にした方が良いのではないのでしょうか。

今年は競技規程を大幅に見直しましたので、よく注意して下さい。

また、日本では50年ぶり〔1962年（第3回）静岡・川奈〕に行われる来年の世界アマに向けて、秋のA・Bブロック対抗戦を会場〔軽井沢72クラブ〕で開催予定です。多くの学連ゴルファーが活躍出来るよう期待しています。

平成 25 年度 関東学生ゴルフ連盟役員の抱負

本年度の役員を紹介させていただきます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

切磋琢磨

平成 25 年度 日本学生ゴルフ連盟・関東学生ゴルフ連盟 委員長
学習院大学 楠 広識



私は平成 25 年度日本学生ゴルフ連盟及び関東学生ゴルフ連盟の委員長を務めさせていただきます学習院大学の楠広識です。

学生連盟の連盟委員を仰せつかって以来、3年の歳月が過ぎましたが、その間さまざまな経験をさせていただきました。経験の中で心を痛めたのは東日本大震災でした。予定された試合の開催が不可能になった悲しい体験でしたが、しかし、名門のゴルフ倶楽部が学生の競技に門戸を開放してくださり、その親心の一端に触れることができ、却って勇気づけられました。これは連盟委員ならではの貴重な経験でした。

こうしたさまざまな経験に基づいて、自らが中心となって連盟を運営するに当たり、こうした貴重な体験を生か

して参りたいと思います。またこうした経験を後輩たちに申し送り、学生連盟の伝統を絶やすことなく、より活発な組織となるよう努力して参りたいと思います。

本年度はリーグ戦の競技方法の変更や連盟員制度の変更など昨年度と変更する点が多々あります。そのような大切な情報を連盟に加盟している諸君に、本機関誌を通じて着実に伝えられるように努力したいと思います。

貴重な学生生活の中で、競技や練習を通して仲間やライバルと切磋琢磨しながら、悔いのない学生生活を送るうではありませんか。ゴルフ場はいうに及ばず、会合の場においても、多くの人と交わりながら交友関係を広げ、人間形成の向上に役立たせようではありませんか。

幅広い広報活動を！

平成 25 年度 日本学生ゴルフ連盟・関東学生ゴルフ連盟 広報局長
慶應義塾大学 渥美 諒



平成 25 年度関東学生ゴルフ連盟の広報局長を務めさせていただくことになりました慶應義塾大学の渥美諒です。

昨年度は学生連盟委員として、A・Bブロック、C・Dブロック、E・Fブロック対抗戦の運営に携わりました。同世代のゴルファーがこうした試合で活躍する光景を見て、自分のゴルフに対するモチベーションが向上するのとともに、選手たちが全力でプレーできるよう円滑な運営をすることの重要性を感じた一年でした。最近では学生ゴルフで活躍した選手たちが国内外のプロトーナメントにて素晴らしい成績を収めていることも非常に誇らしく思います。本年度からは広報局長という役職を拝命し、

学生ゴルフの活動を広く世間の方々にお知らせするという役目を授かりました。本年も学生の試合結果や関東学生連盟からのメッセージを歴史ある KSGA 誌を通して多くの方々にお伝えして参ります。毎年 KSGA 誌の発行に際しご協力・ご協賛頂いている企業の皆様方には深く感謝いたしております。多くの方々からの協力があり、私たち学生がゴルフの試合に臨み、思い切ってプレーすることが出来るのだと学生連盟に携わり強く実感させられました。まだまだ、未熟で経験不足な自分ですが、昨年一年間で培った経験を糧に本年度も KSGA 誌の編集など自分の役割を精一杯こなしていきたいと思います。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

未来のゴルフ界

平成 25 年度 日本学生ゴルフ連盟・関東学生ゴルフ連盟 競技委員長
神奈川大学 **小野 哲靖**



私は平成 25 年度日本学生ゴルフ連盟、及び関東学生ゴルフ連盟の競技委員長を務めることになりました神奈川大学の小野哲靖です。

関東学生ゴルフ連盟（KSGA）は 1935 年から続く、歴史の永い組織です。今回、大役である競技者委員長を務めさせて頂くことは、とても光栄に思います。

さて、現在ゴルフ業界は石川遼選手や松山英樹選手らの若手の活躍でゴルフはより一層注目されるスポーツとなり、ゴルフを始める人が増加の傾向と思われそうですが、実は低下しております。また、現在日本は少子高齢化が進み 30 ～ 40 年後の未来を見据えると日本の人口が減ると予測されています。その結果、日本経済が衰え未来のゴルフ業界は衰退してしまう可能性もあり得るかもしれません。

しかし、未来のゴルフ業界を救うのは我々若い世代の

競技者だと考えております。

マナーやエチケットが必須となるゴルフは、学生だけではなく社会人として活躍する上でも欠かせないものです。

現在の社会において、このようなマナーの意識の低下や配慮が欠けるような出来事やニュースが多いように感じます。

ゴルフの発展、またはスポーツの発展や活性化は社会の発展となり、日本に好循環が生まれると思います。その為に、学生は学生らしい、服装・エチケット・マナーを徹底し、清々しい好印象を与えるような存在になれるよう、また、新たにゴルフを始める人の見本となり、ゴルフ界の軸となって頂きたいと思います。ゴルフ界の為に、皆さんのご協力が必要です。一丸となって学生ゴルフ業界を盛り上げて行きましょう。

「文武両道」の実践

平成 25 年度日本学生ゴルフ連盟・関東学生ゴルフ連盟 事務局長
学習院大学 **米澤 宏美**



私は平成 25 年度の日本学生ゴルフ連盟、及び関東学生ゴルフ連盟の事務局長の大役を担うことになりました。

学連委員として初めて連盟に関わって以来、早や 3 年の歳月が経ちました。その間、学生生活を送りながら、学連委員はゴルフだけでなく、ゴルフ以上に学業を疎かにしてはいけないということを痛感しました。言うまでもなく、日本・関東学生ゴルフの両連盟は「文武両道」を基本理念に掲げているからです。

学生でありながら、この様な素晴らしい環境でゴルフが出来ることに常に感謝の気持ちを持ち、学生の本文である「文武両道」を実践して参りたいと思います。

今後は、先輩から学んだことや学連役員として競技運

営で学んだ経験を生かしながら後輩の指導にも力を注ぎ、充実した 1 年を送りたいと思います。

事務局長として委員長を支えながら、誇るべき伝統と歴史ある我が学生ゴルフ連盟の円滑な運営と更なる発展に、微力ながら貢献出来るよう精一杯努力して参ります。

学連委員の皆さんと加盟員の皆さんが足並みを揃えられるよう、橋渡しにも努めたいとも思っております。

個人的には、残り少ない学生生活が充実したものになるよう、競技に、運営に渾身の力を注ぎなが取り組みたいと思います。

OB 役員各位にもご指導賜りたく、誌面を借りてお願い致します。

平成 25 年度 関東学生ゴルフ連盟役員一覧



委員長

楠 広識 (学習院大学)
Hirosato Kusunoki

本年は委員長としての役割を果たせるよう頑張ります。



副委員長

松井 源太 (中央学院大学)
Genta Matui

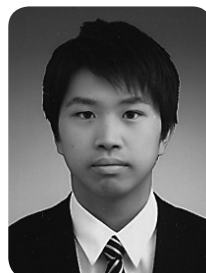
よろしくお願いいたします。



副委員長・渉外局長

千島 直人 (大東文化大学)
Naoto Chishima

今年度は2つの役職に就くことになりました。重大な責任を負うことになりなりますが、最後まで職務を全うしますのでよろしくお願いいたします。



競技委員長

小野 哲靖 (神奈川大学)
Noriyasu Ono

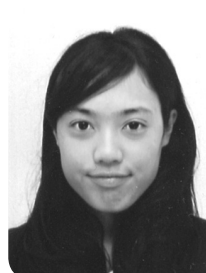
競技委員長として誇りと責任を持って一生懸命務めていきますので、よろしくお願いいたします。



副競技委員長

大江 真揮人 (慶應義塾大学)
Makito Oe

一年間よろしくお願いいたします。



副競技委員長

田中 絢 (慶應義塾大学)
Aya Tanaka

一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



事務局長

米澤 宏美 (学習院大学)
Hiromi Yonezawa

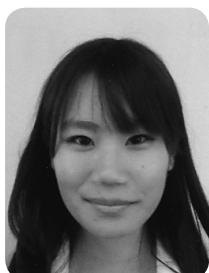
一年間よろしくお願いいたします。



事務局次長

高木 理沙 (立教大学)
Risa Takagi

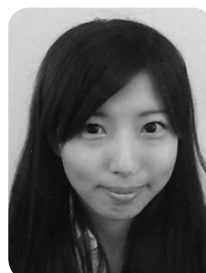
今年も頑張りますので、よろしくお願いいたします。



会計局長・総務局長

大隈 耀代 (東洋英和女学院大学)
Akiyo Okuma

一年間よろしくお願いいたします。



会計局次長・総務局次長

小林 千夏 (成城大学)
Chinatu Kobayashi

一年間よろしくお願いいたします。



渉外局次長

奥田 哲央 (法政大学)
Tetsuo Okuda

頑張ります。



広報局長

渥美 諒 (慶應義塾大学)
Ryo Atsumi

広報局長として、学生ゴルフを盛り上げていけるよう頑張ります。



広報局次長

森田 健斗 (慶應義塾大学)
Kento Morita

一年間よろしくお願いいたします。



事業局長 (TOPY CUP)

中川 裕貴 (早稲田大学)
Yuki Nakagawa

TOPY CUP局長として、日米の掛け橋となれるよう頑張ります。



事業局長 (TOPY CUP)

平山 裕大 (学習院大学)
Yudai Hirayama

一年間よろしくお願いいたします。



事業局長 (TOPY CUP)

岡野 洸平 (日本大学)
Kohei Okano

一年間よろしくお願いいたします。



事業局長 (朝日杯・信夫杯)

笹川 椋平 (中央学院大学)
Ryohei Sasagawa

精一杯頑張ります。



事業局長 (朝日杯・信夫杯)

栗林 大貴 (中央学院大学)
Hiroki Kuribayashi

一年間よろしくお願いいたします。



事業局長 (文部科学大臣杯)

桜井 龍之介 (神奈川大学)
Ryunosuke Sakurai

精一杯頑張ります。



事業局長 (文部科学大臣杯)

大河 駿介 (神奈川大学)
Syunsuke Okawa

一年間よろしくお願いいたします。



常任委員

松村 茂輝 (法政大学)
Shigeki Matsumura

貢献出来るよう頑張りますので、
よろしくお願いします。



常任委員

竹田 有稀 (早稲田大学)
Yuki Takeda

まだまだ未熟者ですが、よろしく
お願いします。



常任委員

谷ノ上 雄哉 (学習院大学)
Yuya Taninogami

頑張りますので、一年間よろしく
お願いします。

平成 25 年度日本学生ゴルフ連盟役員 (学生役員)

役職	名前	大学名	地区	役職	名前	大学名	地区
委員長	楠 広識	学習院大学	関東	副競技委員長	高江 和磨	山口福祉文化大学	中四国
副委員長	豊川 紘平	北海道大学	北海道	副競技委員長	羽田野裕也	福岡大学	九州
副委員長	松井 源太	中央学院	関東	事務局長	米澤 宏美	学習院大学	関東
副委員長	畑野 智彦	名古屋商科大学	中部	会計局長	大隈 耀代	東洋英和女学院大学	関東
副委員長	鈴木 雄士	立命館大学	関西	渉外局長	千島 直人	大東文化大学	関東
副委員長	國方 洸希	広島経済大学	中四国	広報局長	渥美 諒	慶應義塾大学	関東
副委員長	福丸将一郎	福岡大学	九州	事業局長 (トビーカップ)	中川 裕貴	早稲田大学	関東
競技委員長	小野 哲靖	神奈川大学	関東	事業局長 (朝日杯・信夫杯)	笹川 椋平	中央学院大学	関東
副競技委員長	秋山浩太郎	小樽商科大学	北海道	事業局長 (文部科学大臣杯)	桜井龍之介	神奈川大学	関東
副競技委員長	山本 聖哉	中部学院大学	中部				
副競技委員長	頼重 侑太	甲南大学	関西				

平成 25 年 4 月 2 日現在

平成 24 年度秋季ブロック対抗戦終了時順位 (9 月 20 日現在)

《男子》

A ブロック

- 1 位 東北福祉大学
- 2 位 日本大学
- 3 位 専修大学
- 4 位 明治大学
- 5 位 中央学院大学
- 6 位 中央大学

B ブロック

- 1 位 駒澤大学
- 2 位 早稲田大学
- 3 位 富士大学
- 4 位 法政大学
- 5 位 日本体育大学
- 6 位 東海大学

C ブロック

- 1 位 神奈川大学
- 2 位 東京国際大学
- 3 位 東北学院大学
- 4 位 山梨学院大学
- 5 位 城西大学
- 6 位 学習院大学
- 7 位 拓殖大学
- 8 位 帝京大学

D ブロック

- 1 位 慶應義塾大学
- 2 位 立教大学
- 3 位 筑波大学
- 4 位 青山学院大学
- 5 位 東日本国際大学
- 6 位 東北大学
- 7 位 成城大学
- 8 位 玉川大学

E ブロック

- 1 位 明治学院大学
- 2 位 東京大学
- 3 位 上智大学
- 4 位 成蹊大学
- 5 位 横浜商科大学
- 6 位 東京農業大学
- 7 位 一橋大学
- 8 位 横浜国立大学

F ブロック

- 1 位 千葉工業大学
- 2 位 千葉商科大学
- 3 位 東京経済大学
- 4 位 千葉大学
- 5 位 大東文化大学
- 6 位 明星大学

《女子》

A ブロック

- 1 位 東北福祉大学
- 2 位 専修大学
- 3 位 日本大学
- 4 位 中央学院大学
- 5 位 法政大学
- 6 位 日本体育大学

B ブロック

- 1 位 明治大学
- 2 位 駒澤大学
- 3 位 東北学院大学
- 4 位 学習院大学
- 5 位 慶應義塾大学
- 6 位 早稲田大学

C ブロック

- 1 位 中央大学
- 2 位 立教大学
- 3 位 富士大学
- 4 位 青山学院大学
- 5 位 成蹊大学
- 6 位 聖心女子大学
- 7 位 日本女子大学
- 8 位 成城大学
- 9 位 玉川大学
- 10 位 明治学院大学
- 11 位 東洋英和女学院大学
- 12 位 大妻女子大学
- 13 位 上智大学



青山学院大学体育会ゴルフ部

所在地：

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25

〈URL〉 <http://www.aoyama.ac.jp/>

創部は資金稼ぎに ペンキ塗りとビラ配りから

昭和34年頃のこと。青山大学の内部で「ゴルフ部を創ろうという動きがあった。だが、なかなか実現しなかった」(創部に骨折った永田一精氏その時分の社会的風潮は、学生のゴルフが認められるような状況ではなかった。しかし、その直後から、ゴルフに対する寛容さが生まれ始め、やっとの思いで創部にこぎつけた。そこで部の人材確保を実行したのは永田一精氏(OB会会長を歴任、丸善勤務)だった。学生間でゴルフを知る数少ない人物だった。ゴルフができると聞けば飛んで行って部員に勧誘した。ゴルフを知っている先生がいれば、訪ねて教えるを乞うた。

かくして6人の部員が集まった。メンバーは高木邦雄、魚山孝、大喜多義孝、宮崎高幸、西川英彦、三宅伸宣。永田と高木は幼少期から親しかった。家庭内でゴルフは身近なものだった。さて、部員を確保した部としての活動開始は「チャームスクール」のビラ貼りだった。フレッド浜田先生=英語教師=が経営するチャームスクールの手伝い。ビラ配りとペンキ塗りをやりながら運営資金を稼いだ。浜田先生は《変な外人》みたいな先生で、ゴルフがうまかった。ハンディ7といわれた。素人集団だから、知識のある人から教えてもらいたい一心で、浜田先生を訪ねた次第だった。

6人が練習できるコース探しは難儀だった。やっとな米軍のキャンプドレークを探し当て、ここを訪問してキャディマスターの秋田氏にプレーはできるよう懇願した。米軍管理のゴルフ場だから容易に許可してくれた。日本のゴルフ場だったら、さて……。この時は朝早く池袋駅に集合し、キャンプドレークまで通った。ここで技術を覚え、ルールを知り、ゴルフを学んだ。

どうにか、コースを回れるようになった時、部員のこねで安い料金を伊東国際ゴルフ場(旧伊東観光ゴルフ場)を利用して2週間の合宿をやった。ここがゴルフ部の正規の出発点になった。

昭和35年4月、新入生が大勢入部した。宮内俊司、郷森克、赤松豪、横井強、この時、女子の入部もあった。部の総勢は60人を超えた。同時に学連加盟が懸案事項になった。学連加盟の条件として、部員の中にシングルハンディが必要という項目があった。そこで、窮余の一策としてハンディ16の高木を急遽シブルハンディに仕立てた。少しうまい三宅が10、永田は12、西川が12のリストを作成して慶応、学習院の推薦を得てこの年に加盟を果たした。加盟後の初戦はブロック戦だった。伊東観光ゴルフ場で行われたが嵐で悪戦苦闘した。スコアは高木の98がベストスコアという状況だから、チームは最下位だった。

その後、中日杯関東学生の予選は全員が落選。この苦渋を契機に大学の裏にあった青山ゴルフセンターで猛練習が始まる。その甲斐あってCブロックで優勝できた。大利根CCでのBブロック入れ替え戦を制して昇格を果たす。三倉、高木、三宅、伊奈、宮内、横井、菊川のメンバーだった。

菊川は昭和38年、日本学生選手権(狭山)で2回戦に進出して注目された。

昭和39年入学の中尾晴彦は「この年は南軽井沢でBブロック最下位。入れ替え戦は上智大と。渡辺実の劇的な逆転劇があり、Cブロックの転落を免れた。40年春のBブロックでは最下位。成蹊戦を制して辛くもBブロックを維持できた。

青山学院大はこのようにBとCの境を行ったり来たりの状態だった。異色の存在はイギリス流のゴルフにこだわる西川英彦(昭和36年卒)がいた。ゴルフより英語が得意で、実力は今一だった。自由気ままな風潮の持ち主で、厳しい規律、スパルタ練習は無縁だった。これが“青山流”の源流なのか。

女子優位の部といわれたわけは

学連加盟校の名簿の上では圧倒的に男子が多い。だが青学の場合は男女半々の勢力だった。昭和40年入学、43

我がゴルフ部

年女子主将の田中のぶ子（田中誠の妹）は「部員は35人、毎日、学校の屋上のドライビングレンジ（6打席）でボールを打った。トレーニングはマラソン、体操、腕立て伏せ、階段の駆け上がり、素振り。不平を言う部員はいなかった。主将の行動に部員はついてきた」と語っていた。

43年4月、関東女子大学対抗戦（取手国際ゴルフ場）に田中のぶ子、佐藤京子、小林和子、加藤節子のメンバーで初優勝した。学習院、慶応を抑えた。翌44年月も連覇した。2位の明治学院大以下を大きく引き離しての圧勝だった。関東女子学生選手権で田中は3位、小林は5位、加藤6位と上位を青学勢が占めた。

「女子は一流のプロにレッスンを受けている。経済的にゆとりがあるからだろう」と男子部員をうらやましがらせた。45年7月には関東女子学生に加藤節子が勝った。翌44年8月の日本女子学生には小林が2位の健闘。女子優位の青学はさらに湯原光葉が日本女子学生に初優勝

し、その後は谷弘恵が2位、さらに優勝と健闘しているのが女子優位のゴルフ部といわれる所以だろう。

さて、現役陣の現状は男子がDブロック4位。1年生が主力だ。女子はCブロックの4位（ともに平成24年度秋季ブロック戦終了時）。

部員数は男子19人、女子は6人である。（T）

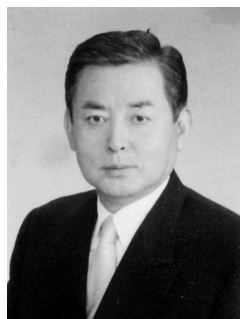
《青山学院大学体育会ゴルフ部役員》

部 長	安井 年文
コ ー チ	平井 公義
主将(男子)	設案 高史
副将(男子)	柳田 泰知
主務(男子)	馬渡 昌哉
主将(女子)	福澤 加織
副将(女子)	渡邊 有理
主務(女子)	則俊 未来



連盟便り

日本学生ゴルフ連盟に中島敬夫氏（立教大OB） 松本富夫氏は名誉会長に



日本学生ゴルフ連盟は2月26日、東京で定例総会を開き、松本富夫氏は会長が退き、新たに中島敬夫・関東学生ゴルフ連盟会長を新会長に選任した。中島新会長は日本、関東の両会長を兼ね、松本氏は日本学生ゴルフ連盟の名誉会長に就いた。松本氏は1985（昭和60）年、近衛通隆氏の後をついで28年間にわたって関東の会長を務めた。

中島敬夫（なかじま よしお）新会長略歴

立教大学卒。東京都出身。(株)三益産業社長。昭和23年5月、東京都出身。64歳。平成21年、関東学生ゴルフ連盟会長に就任。埼玉県・狭山ゴルフクラブ理事長。東京ゴルフ倶楽部会員。



日本女子大学体育会ゴルフ部

所在地：

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1 ☎ 03-3943-3131 (代)

〈URL〉 <http://www.jwu.ac.jp/>

日本女子大、東京女学館大、実践女子大、フェリス女学院が昭和45年度的女子加盟校で、女子学生だけのゴルフ部が加盟したのは日本女子大学が初めて。部は昭和43年発足、同好会だった。

初代主将は松本（鶴野）和子。当時は監督、コーチもなし。43年度主将の南谷（町田）美花は「監督、コーチがいなかったのが、技術面で大変だった。そのため主将の負担も大きかった。合宿ではこれからゴルフを始めようとする新入生に1から教えなければならなかった。上級生といってもよちよちゴルフだから、こちらがコーチにつきたいくらいだった」

連日の練習メニューは、木、土曜日の午後、練習場でボールを打ったが週に15箱を義務付けた。

昭和38年、学連加盟人数は1200人余。女子学生は300人を超えた。日本女子大のゴルフ部が注目されたのは昭和37年、創部から7年目のことだった。第6回関東女子学生選手権で日本女子大から3人が大健闘し、市川（鹿屋）るみ子が8位、関谷（天野）弓子が同位、板橋邑子が14位に入った。

第7回関東女子学生選手権（武蔵CC）では入沢紀世子（立教）が勝ったが、各校の間で、この時代から打倒常勝慶應の機運が高まっていた。入沢の優勝はその気運の表れだった。38年9月、関東女子大学対抗戦（紫CC）で日本女子大は関谷、板橋、宇崎のメンバーで3位に入賞した。

エース格の関谷は大学1年生の時からクラブを振り、父親の斗氏の指導を受けていた。162センチ、55キロは当時の女子大生にしては大柄だった。昭和38年5月、東京中日杯関東女子学生ゴルフで優勝した。日本女子大学から初の個人戦のチャンピオンの誕生だった。

こんどは第3回、関東女子大学対抗に初の団体戦優勝を飾った。創部から4年目の快挙。①日本女子大428②立教大429③慶應441という大接戦だった。関谷は入沢（立教）と同点首位だった。

この時期、慶応の増永たい子、立教の佐藤誠子、入沢紀代子、学習院の岩崎順子など女子大ゴルフは花盛りを迎えた。

関谷の後、岡本利影がキャプテンになり、この時代、日本女子大ゴルフ部は40人の部員を数えた。

「部員は授業と練習をどう両立させるか、に悩んだ。授業は出席をとるので、ゴルフ部の練習のために授業を休むことはできなかった。3回以上休むと呼び出しがか

かった。しかし授業優先だから競技があるといっても休めなかった。

昭和41年、富田南海子が主将に。副将に宮森（北裏）ハル。富田は昭和41年の日本女子学生に3位の実績を残した。現在でも女子の日本女子シニア競技などに出場して健在だ。2年後の主将になった皆川（真鍋）和子は関東女子学生に5位と気を吐き、日本女子大の伝統を守った。いまま富田同様に全日本レベルの競技で活躍している。42年の関東女子学生に南谷（町田）美花が8位に入っている。南谷は評論家として活躍した片山竜二氏の長女。昭和41年のことだが、テレビ番組で「ゴルフ追放論」という番組で、「異議あり」と熱弁をふるった。昭和43年の主将だった。

南谷はその年の8月、日本女子学生で（城陽CC）5位、皆川が17位と健闘した。南は当時のゴルフ部員の服装について「華美にならず、キャディバッグを持ち運ぶので、着るものは人目を引かないように紺、グレー、白を多用しました。赤、ピンクを避けました」と女子大生のお洒落にも理念を持っていた。

部の現有勢力は総勢11人。1年生が6人いる。これからに期待がかかる。日頃の練習は駒込の駒ゴルフで週2日の早朝練習、筋肉トレーニングもやる。月に1度の割で距離のあるドライビングレンジを訪ねる。個々に実戦を積み競技に備える。(H)



《日本女子大学体育会ゴルフ部役員》

監督	角田 茂	（関東学生ゴルフ連盟 理事）
顧問	今井 元	（理学部数物科学科）
主将	畑中 優	（文学部英文学科）
主務	田中 麻椰	（家政学部児童学科）

平成25年度日本学生ゴルフ連盟／関東学生ゴルフ連盟主催・

【男子】

平成25年2月2日現在

競技会名称	エントリー 締切日	指定 練習日	試合日	開催コース
平成25年度関東学生ゴルフ連盟男子4月月例会	4/10(水)	4/23(火)	4/24(水)	フレンドシップカントリークラブ
平成25年度関東大学春季E・Fブロック対抗戦	4/24(水)	5/7(火)	5/8(水) ～5/9(木)	フレンドシップカントリークラブ
平成25年度関東大学春季B・C・Dブロック対抗戦	5/1(水)	5/14(火)	5/15(水) ～5/16(木)	富士カントリークラブ
平成25年度関東大学春季Aブロックリーグ戦	5/7(火)		5/20(月) ～5/24(金)	こだまゴルフクラブ
平成25年度春季関東大学対抗チャレンジカップ	5/15(水)	5/28(火)	5/29(水)	フォレスト鳴沢 ゴルフ&カントリークラブ
平成25年度関東学生ゴルフ連盟男子6月月例会	5/29(水)	6/11(火)	6/12(水)	一の宮カントリー倶楽部
第50回全国大学ゴルフ対抗戦	6/5(水)	6/18(火)	6/19(水) ～6/20(木)	オークウッドゴルフクラブ
第61回関東学生ゴルフ選手権予選会(第1会場)	6/11(火)	6/24(月)	6/25(火) ～6/26(水)	ウッドストックカントリークラブ
第61回関東学生ゴルフ選手権予選会(第2会場)	6/13(木)	6/26(水)	6/27(木) ～6/28(金)	スプリングフィールズゴルフクラブ
平成25年度関東学生ゴルフ連盟男子7月月例会	6/19(水)	7/2(火)	7/3(水)	万木城カントリークラブ
第61回関東学生ゴルフ選手権	7/23(火)		8/6(火) ～8/9(金)	鷹之台カンツリー倶楽部
平成25年度関東学生ゴルフ連盟男子8月月例会	8/7(水)	8/20(火)	8/21(水)	フレンドシップカントリークラブ
2013年度(第67回)日本学生ゴルフ選手権競技	8/13(火)*		8/27(火) ～8/30(金)	加古川ゴルフ倶楽部
平成25年度関東大学秋季C・Dブロック対抗戦	8/21(水)	9/3(火)	9/4(水) ～9/5(木)	東京ゴルフ倶楽部
2013 TOPY CUP 日米大学対抗ゴルフ選手権	7/30(火)*	9/9(月)	9/10(火) ～9/12(木)	棚倉田舎倶楽部
平成25年度関東大学秋季A・Bブロック対抗戦	9/5(木)	9/18(水)	9/19(木) ～9/20(金)	軽井沢72ゴルフ
平成25年度関東大学秋季E・Fブロック対抗戦	9/19(木)	10/2(水)	10/3(木) ～10/4(金)	こだまゴルフクラブ
第60回朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権 関東地区予選会	9/24(火)	10/7(月)	10/8(火) ～10/9(水)	軽井沢72ゴルフ
平成25年度秋季関東大学対抗チャレンジカップ	10/2(水)	10/15(火)	10/16(水)	CPGカントリークラブ
平成25年度関東学生ゴルフ連盟男子10月月例会	10/9(水)	10/22(火)	10/23(水)	万木城カントリークラブ
第60回朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権	10/15(火)	10/28(月)	10/29(火) ～10/30(水)	千葉カントリークラブ・ 梅郷コース
第57回信夫杯争奪日本大学ゴルフ対抗戦	10/15(火)	10/30(水)	10/31(木) ～11/1(金)	千葉カントリークラブ・ 梅郷コース
平成25年度関東学生ゴルフ連盟男子11月月例会	10/31(木)	11/13(水)	11/14(木)	一の宮カントリー倶楽部
文部科学大臣杯争奪 第6回全日本大学・高等学校ゴルフ対抗戦	11/8(金)	11/22(金)	11/23(土) ～11/24(日)	
第51回会長杯争奪関東学生ゴルフ選手権	11/19(火)	12/2(月)	12/3(火)	我孫子ゴルフ倶楽部

※競技日程、競技会場は変更する場合があります。変更があった場合にはその都度ご連絡いたします。 *印のエントリー期日は昨年度参考
日本学生ゴルフ連盟・関東学生ゴルフ連盟 競技委員長 小野 哲靖(神奈川県 大学)

【女子】

平成 25 年 2 月 2 日現在

競技会名称	エントリー 締切日	指定 練習日	試合日	開催コース
平成 25 年度関東学生ゴルフ連盟女子 4 月月例会	4/10 (水)	4/23 (火)	4/24 (水)	フレンドシップカントリークラブ
平成 25 年度春季関東女子大学対抗チャレンジカップ	5/15 (水)	5/28 (火)	5/29 (水)	フォレスト鳴沢 ゴルフ&カントリークラブ
平成 25 年度関東女子大学春季 A・B・C ブロック対抗戦	5/22 (水)	6/4 (火)	6/5 (水) ~ 6/6 (木)	フレンドシップカントリークラブ
平成 25 年度関東学生ゴルフ連盟女子 6 月月例会	5/29 (水)	6/11 (火)	6/12 (水)	一の宮カントリー倶楽部
第 36 回全国女子大学ゴルフ対抗戦	6/5 (水)	6/18 (火)	6/19 (水) ~ 6/20 (木)	オークウッドゴルフクラブ
平成 25 年度関東学生ゴルフ連盟女子 7 月月例会	6/19 (水)	7/2 (火)	7/3 (水)	万木城カントリークラブ
第 51 回関東女子学生ゴルフ選手権予選会	6/25 (火)	7/8 (月)	7/9 (火)	日光カンツリー倶楽部
第 51 回関東女子学生ゴルフ選手権	7/23 (火)	8/5 (月)	8/6 (火) ~ 8/8 (木)	狭山ゴルフ・クラブ
平成 25 年度関東学生ゴルフ連盟女子 8 月月例会	8/7 (水)	8/20 (火)	8/21 (水)	フレンドシップカントリークラブ
2013 年度 (第 50 回) 日本女子学生ゴルフ選手権競技	8/13 (火)*		8/28 (水) ~ 8/30 (金)	加古川ゴルフ倶楽部
2013 TOPY CUP 日米大学対抗ゴルフ選手権	7/30 (火)*	9/9 (月)	9/10 (火) ~ 9/12 (木)	棚倉田舎倶楽部
平成 25 年度関東女子大学秋季 A・B・C・D ブロック対抗戦	9/11 (水)	9/24 (火)	9/25 (水) ~ 9/26 (木)	富士カントリークラブ
第 16 回朝日杯争奪日本女子学生ゴルフ選手権 関東地区予選会	9/25 (水)	10/8 (火)	10/9 (水)	軽井沢 72 ゴルフ
平成 25 年度秋季関東女子大学対抗チャレンジカップ	10/2 (水)	10/15 (火)	10/16 (水)	CPG カントリークラブ
平成 25 年度関東学生ゴルフ連盟女子 10 月月例会	10/9 (水)	10/22 (火)	10/23 (水)	万木城カントリークラブ
第 16 回朝日杯争奪日本女子学生ゴルフ選手権	10/15 (火)	10/28 (月)	10/29 (火) ~ 10/30 (水)	千葉カントリークラブ・ 梅郷コース
第 14 回信夫杯争奪日本女子大学ゴルフ対抗戦	10/15 (火)	10/30 (水)	10/31 (木) ~ 11/1 (金)	千葉カントリークラブ・ 梅郷コース
平成 25 年度関東学生ゴルフ連盟女子 11 月月例会	10/31 (木)	11/13 (水)	11/14 (木)	一の宮カントリー倶楽部
文部科学大臣杯争奪 第 6 回全日本大学・高等学校ゴルフ対抗戦	11/8 (金)	11/22 (金)	11/23 (土) ~ 11/24 (日)	
第 49 回会長杯争奪関東女子学生ゴルフ選手権	11/19 (火)	12/2 (月)	12/3 (火)	我孫子ゴルフ倶楽部

※競技日程、競技会場は変更する場合があります。変更があった場合にはその都度ご連絡いたします。 *印のエントリー期日は昨年度参考
日本学生ゴルフ連盟・関東学生ゴルフ連盟 競技委員長 小野 哲靖 (神奈川 大学)

広告

web site <http://igct.jp>

Come and Join!
Enjoy Teaching, Have Fun Learning
That's IGC Training Center.

楽しく教え、楽しく学ぶ、それがIGCTトレーニングセンター！



GOLF INSTRUCTOR'S

professional training center

インストラクター研修生、インストラクター募集中

私たちIGCTトレーニングセンターの使命は

全てのゴルファーに「ENJOYMENT(楽しみ)」と「IMPROVEMENT(向上)」の
2つの欲求をUpper-Levelにおいて、同時に感じて満たされる事
それら全てをENTERTAINMENTとして捉えること。

レッスン書的な難しい内容だけでなく、現場での表現方法を含め、IGCレッスン理論を伝授致します。IGCはトレーニングセンターでインストラクションを行っており、それを活かした現在のニーズにあったインストラクションスキルをお伝えします。レッスンプロとして活躍中でIGCグループで働きたい方や短期集中的にIGC認定プロを取得して仕事に繋げたい方や現在お仕事をもちの方は仕事に影響が出ないコースもご用意。スクール理念・レッスンコンセプトをご理解いただける方、明るく礼儀正しい、やる気と夢のある方、「腕」の良い人よりも「心」の優しい人をIGCは育てて往きます。

【IGCTトレーニングセンター】 インストラクター育成プログラム生徒・インストラクター研修生募集中

オフィシャルホームページ <http://igct.jp> お問い合わせ先(代表電話番号) 0503-531-2020 IGC MANAGEMENT株式会社

平成 24 年度日本学生ゴルフ連盟理事会 議事録

議事録作成者：事務局長 米澤 宏美

●日	時	平成 25 年 2 月 16 日 (土) 12:00 ~ 13:30
●場	所	東京ドームホテル 42 階 ペガサス
●出	席	松本会長、中島、安井 各副会長、阿部、森岡、田口、野村、阪田、山本、各常任理事、石井、菅、堀切、勝又 各理事、楠委員長、小野競技委員長、松井、豊川、畑野、鈴木、國方、福丸 各副委員長、秋山、山本、頼重、高江、羽田野 各副競技委員長、米澤事務局長、菅谷、高原、本村事務局員 (順不同)

松本会長、楠委員長が挨拶、学生役員が自己紹介をした後、松本会長が開会を宣言し、司会・進行により議題に入った。

25 年度競技においては昨年至らなかった点を改善してよりスムーズな運営を目指していき、魅力ある学生競技を目指していきたい。

議案・決議事項

第 1 号議案 「平成 24 年度 活動報告」

楠委員長より、平成 24 年度の活動について報告。

世界ゴルフ選手権においては、日本アマチュアゴルフ選手権と日程が重なったことで男子はベストメンバーを派遣できなかった。しかし、派遣された選手は健闘し、彼らにとってかけがえのない経験になったと考えられる。

トピーカップを再開できたが、運営する学生に英語が堪能な者が少なく、読売新聞の運営担当者の方に負担を掛けてしまったので改善したい。

課題であるスロープレーをなくすため全ての主催競技においてタイムパーを実施し、注意、警告をするなどして対応してきたが、思い通りの結果にはならなかった。今後も新たな工夫を模索するなどして、継続して選手のスロープレーに対する意識を高めていきたい。

第 2 号議案 「平成 25 年度 活動計画」

小野競技委員長より、平成 25 年度の活動計画について説明。

今年度はユニバーシアード開催年であるが、開催競技の中にゴルフがないため、海外派遣試合はない。

第 3 号議案 「平成 24 年度 決算報告」

本村旧会計局員より、平成 24 年度の決算について報告。当期の収支は 26,823 円の余剰であった。

第 4 号議案 「平成 25 年度 予算案」

菅谷新会計局員より平成 25 年度の予算案について説明。

第 5 号議案 「規約改正」

今回規約の改正はないが、高原事務局員より、関連する競技規定などの一部改定について報告があった。

無断欠席者への罰則の時期によっての不公平を改正するため、罰則を 1 年間に伸ばした。

競技シード方法を、過去 5 年間の出場者に対する予選通過者の割合と、各地区の加盟人数、決勝残留選手の割合を考慮して変更した。

阿部常任理事…競技シード方法について公平性のためルールを作るべき

野村常任理事…JGA の日本アマチュアゴルフ選手権の人数割は、加盟クラブの人数の割合と 3 年間の成績を考慮して決定している。

堀切常任理事…学生がシード方法を決定して、理事に上げるべきである。

第6号議案 「任期满了に伴う会長改選」

松本会長より、任期满了をもって退任すると説明があった。後任には、中島副会長を指名した。

その他一般議題

1) 法人化検討委員会からの報告

松本会長より、法人化の検討について報告があった。法人化のメリット、デメリットについての勉強会を行い、審議を継続する。

2) ユニバーシアードについて

次の大会は韓国で開催されるため、ゴルフ競技が復帰する可能性が高い。そのため、学生の技術向上が望まれる。

以上、議事を終了としたので松本会長が閉会を宣した。



連盟便り

卒業証書の重みズシリ！

KSGA 加盟校の法政大学ゴルフ部（監督・田中徳市氏）の平成24年度の納会を兼ねた新年会が1月26日夕、東京・青山のホテルでOB会（法友会・橋本設夫会長）の主催で開かれた。この日はOB会の田中誠名誉会長夫妻以下田中徳市監督を始め家族連れのOBやOG、新入部員の父兄ら150人が参加して、昨シーズンの反省、今シーズンの抱負を賑やかに語り合った。

今春、卒業する男女部員が壇上から一口ずつ、4年間の思い出や、就職先を発表し、大学を巣立ち、社会人になる意気込みを披露した。

この夜は2年前に学窓を巣立った綾田紘子さん（プロ）も出席して、後輩に激励のエールを送った。綾田さんは2年前の卒業だが、出席日数の不足から卒業証書には手が届かないまま、プロ生活に入っていた。しかし、OB会は卒業証書を手に入れることを強く勧め、この2年館、綾田さんは学業とプロの二足草鞋を履きながら、プロの競技に出たり、大学に戻っては単位の不足を補う授業に出るといった努力を重ねた。その結果、昨年に念願の卒業証書を手に入れた。この日、会場に姿を見せた綾田さんは「卒業証書って、ズシリと重かったです」と晴れ晴れとした表情で後輩たちにエールを送っていた。



法政大ゴルフ部新年会の壇上から社会人になる抱負を語る4年生たち

平成 24 年度第 3 回関東学生学生ゴルフ連盟理事会 議事録

議事録作成者：事務局長 米澤 宏美

●日	時	平成 25 年 3 月 5 日 (火) 18:00 ~ 19:10
●場	所	関東学生ゴルフ連盟事務所内 8 階会議室 (チヨダビル)
●出	席	中島会長、森岡、石井、菅、堀切各常任理事、勝又、角田、岸、木下、久保田、黒須、嶋谷各理事、山口監事、楠委員長、小野競技委員長、松井、千島各副委員長、米澤事務局長、大隈会計局長、菅谷、高原、本村事務局員 (順不同)

中島会長、楠委員長が挨拶、学生役員が自己紹介をした後、中島会長が開会を宣言し、司会・進行により議題に入った。

議案・決議事項

第 1 号議案 「平成 24 年度 活動報告」

楠楠委員長より、平成 24 年度の活動について報告。

試合の運営では、理事のサポートを受けることが多かった。

課題であるスロープレーをなくすため全ての主催競技においてタイムパーを実施し、注意、警告をするなどして対応してきたが、思い通りの結果にはならなかった。今後も新たな工夫を模索するなどして、継続して選手のスロープレーに対する意識を高めていきたい。

第 2 号議案 「平成 25 年度 活動計画」

小野競技委員長より、平成 25 年度の活動計画について説明。

25 年度競技においてはタイムパーの実施は引き続き行うが、さらなるスロープレーへの対策で円滑な運営を進めていきたい。

昨年の反省を活かして、学生主導で積極的に活動していきたい。

第 3 号議案 「平成 24 年度 決算報告」

本村旧会計局員より、平成 24 年度の決算について報告。当期の収支は 476,529 円の余剰であった。

第 4 号議案 「平成 25 年度 予算案」

菅谷新会計局員より平成 25 年度の予算案について説明。

第 5 号議案 「規約改正」

高原事務局員より、規約・競技規定の改正について報告。

主将・主務会議を主務・連盟委員会議とし、毎月 1 回の招集を年 5 回とする。

関東大学対抗戦では、A ブロックのみマッチプレーを行う。E・F ブロックの選手登録を 8 名から 7 名へ変更する。

関東大学女子対抗戦では、春季は A・B・C ブロック対抗戦、秋季は A・B・C・D ブロック対抗戦を行う。D ブロックの選手登録は 4 名で、下位 2 校とチャレンジカップ優勝校・準優勝校が入れ替わる。

チャレンジカップは春季・秋季に 1 日競技で開催される。

男子 120 ストローク、女子 130 ストロークのリミットを設定する。リミットオーバーをした者には警告する。

無断欠席の罰則を、時期による不公平が生まれないよう半年から 1 年に変更する。

森岡理事からも説明があった。

第 6 号議案 「任期满了に伴う会長改選」

全会一致で中島会長が再選された。

質疑

中島会長…加盟登録は 6 月末までとする。新

人研修会は6月29日に行う。

勝又常任理事…7月以降に入部した場合も、加盟登録は可能か。

菅常任理事…部員＝連盟員である。7月以降も入部次第加盟出来る。

森岡常任理事…来年度から不公平の是正のため、連盟員証がなければ学生連盟が設定する料

金でのプレーができなくなる。何年生からでも連盟員にはなってほしい。

中島会長…来年度から主務・連盟委員会議を行い、各校1名ずつ必ず出す。

森岡常任理事…現状は理事に頼っている部分が多い。連盟委員を作ることで負担の分散を図る。



KSGA Topics

「左右の筋肉の柔軟度がアンバランスですね。 なぜ左だけが固いのでしょうか」(イム・ヘジョンさん)



筋肉をいたわる大切さを訴えるイム・ヘジョンさん

KSGA 加盟校の中央学院大学ゴルフ部は、今年からボディトレーナーとして CSE (株) クリオ事業部 (東京・中野区中央5 創業者・岡正治氏) の林恵貞 (イム・ヘジョン) さんを迎え、今季は練習の合間や大学対抗戦には同行してもらい、部員たちは競技の後、ヘジョンさんのボディケアを受けることになった。筋力アップ、運動後のケアにどんな効果が期待できるのか。ヘジョンさんにボディケアの必要性を訊いてみた。

大学のゴルフ部のボディトレーナーとは聞きなれない職務だ。その職務についたばかりのイム・ヘジョンさんを東京・中野の CSE (株) クリオ事業部に訪ねてみた。ヘジョンさんは韓国・ソウルの出身で、来日して7年になる。流暢な日本語で話す。本職は国際資格を持ったエステティシャン。韓国では2004年のアテネ五輪前後に、同国の陸上競技、重量挙げ選手のボディケアを担当した実績がある。現在はクリオの本部でクリオラボのチーフマネ

ジャー職にある。ご縁あって、今シーズンから中央学院大ゴルフ部員のボディケアを担当するようになるが、さて、ヘジョンさんが先日、試みた現代の男子学生ゴルファーの体格“チェック”をした結果はどうだったか。

「私はゴルフはやりませんが、スポーツ選手の体格については長年、マッサージを施してきた経験からよく分かります。それに基づいてお話しますが、強調したい点は脊柱を中心に、一様に左側の筋肉が固かったことで

その他一般議題

1) 日本学生ゴルフ連盟 理事会報告

高原事務局員より2月16日に行われた日本学生ゴルフ連盟理事会の報告があった。

本年開催されるユニバーシアードではゴルフ競技がなく、選手の海外派遣は行わない。

会長改選が行われ、松本日本学生ゴルフ連盟会長が退任され、後任には中島会長が指名された。

2) 新人研修会について

6月29日13時より開催予定。会場は世田谷学園を予定。

以上で議事を終了としたので中島会長が閉会を宣した。

す。左右の筋肉は柔らかさのバランスがとれていることが理想的ですが、一部の学生さんにアンバランスな状態がありました。とても気になります。左側の筋肉が固いということは何ででしょうか」と首をひねる。

ヘジョンさんがそのアンバランスさを指摘したのは、上半身の3か所だった。

「鎖骨、肩甲骨、背筋3か所。その周辺の筋肉が固い。筋肉が緊張したままでは、乳酸が抜け切らない状態になります。それでは筋肉を傷める危険性があります。持ち前のパワーは発揮できないのでは……」

なぜそうなるのか。ヘジョンさんの分析はこうだ。

「練習後にボディケアをしない人が多いからでしょうか」だった。「大切なことは常に筋肉が柔らかい状態を保持して、血行の促進を促すよう気を配ってください。さもなければ思わぬ故障に泣くこともありますよ」と指摘している。

左サイドが固いという症状は、さてどうしたことか。

球聖ボビー・ジョーンズの格言に「ゴルフ

は左手のスポーツ」というのがある。左でクラブの動きをリードするのが重要なセオリーになっている。器用な右手が働きすぎると、スウィングにひずみが出て、思わぬ失敗を招きかねない。だから左腕を鍛え過ぎての結果だろうか。

ヘジョンさんが強調するところは、理想はゴルファーひとり一人が「常に筋肉は柔らかい状態を保ち、血行が良くなるためのボディケアの知識を身につけ、それを実行することです。一例は腰が痛い、痛い箇所を集中的にもんだり、叩いたりします。が、その反対側（背中だったらおなか）も柔らかい状態を保つことを忘れてはなりません。痛い一か所に集中するのではなく、その反対側、左右均等与时ほぐすことを忘れずに……」と注意してくれた。よりパワーフルなゴルフであるために、近年は筋肉増強のために器械を使ったトレーニングが盛んだが、鍛えるだけでなく、筋肉をいたわることもそれ以上に大切なトレーニングといえよう。ヘジョンさんの学生諸君に送るボディケアの大切さのメッセージだった。

編集 後記

- 日本学生ゴルフ連盟
加盟校 160 校
創立 昭和 31 年 3 月 19 日
- 関東学生ゴルフ連盟
加盟校 69 校
創立 昭和 10 年 2 月 2 日
(2012 年 9 月現在)

広報局からのお知らせとお願い

- 関東学生ゴルフ連盟公式
ホームページは下記アドレス
でご覧いただけます。
内容は競技日程、競技結果、
連盟のプロフィール、お知
らせなどです。
<http://www.ksga.jp/>
- この機関誌に関するご意見、
ご感想、ご質問などなんでも
結構です。
広報局までお寄せください。
- 広報局からのお願いです
が、機関誌をお受け取りに
なる方のお届け先が変更にな
った場合、すみやかに関
東学生ゴルフ連盟の事務局
にお知らせください。
電話 03-3263-4377
FAX 03-3263-4590
メール ksga@pf7.so-net.ne.jp

2013 年度もゴルフシーズンの本番を迎える季節になりました。
暖かな日差しの下、緑に囲まれたゴルフ場で存分にプレーすること
を待ちわびていたのは学生に限らず多くのゴルファーに共通なもの
と思います。

「KSGA」92 号をお届けします。今回は新役員の紹介やそれぞ
れの抱負、決意を語ってもらい、紹介を兼ねた記事が中心になりま
したが、本年度はこのメンバーが中心になって関東学生ゴルフの運
営に勤しんで参ります。また、これまで以上に各地区の連盟員とも
協力しあって、なるべく多くの大学や学生の賛同を得た形での運営
に励みたいと思います。

随時、加盟各校の紹介や各校の動きなど掲載しますが、各校にお
願いしたいのは部の人事、動向、話題、「KSGA」に対するご意見
などをどしどし広報局（関東学生ゴルフ連盟 = TEL03-3263-4377、
または E メール ksga@pf7.so-net.ne.jp）までお寄せください。

最後に、我々学生が思い切りゴルフに真剣に取り組める環境を
作ってくださっている理事や関係者の皆様にも感謝の気持ちを忘れ
ずに今年も一年間活動して参りたいと思います。

広報委員長 渥美 諒（慶應義塾大学）

関東学生ゴルフ連盟 機関誌 2013/Vol.92

平成 25 年 4 月 20 日発行
(年 3 回発行)

発行人 中島 敬夫

編集人 渥美 諒

発行 関東学生ゴルフ連盟

〒101-0061

東京都千代田区三崎町 3-9-3

チヨダビル 4 階

電話 03-3263-4377

FAX 03-3263-4590

編集 関東学生ゴルフ連盟広報局

DTP 森ゆり子